

## WG 活動報告

### 2: 急性骨髄性白血病(AML)【成人】

#### ① WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 高見 昭良	金沢大学附属病院	輸血部・血液内科
金森 平和	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	血液内科
黒澤 彩子	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
矢野 真吾	東京慈恵会医科大学附属病院	腫瘍・血液内科
増岡 和宏	国家公務員共済組合連合会 三宿病院	血液内科
今橋 伸彦	名古屋大学大学院医学系研究科	血液・腫瘍内科学
藤田 浩之	済生会横浜市南部病院	血液内科
高木 伸介	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
田口 潤	長崎大学病院	血液内科(原研内科)
小澤 幸泰	名古屋第一赤十字病院	血液内科
吉原 哲	兵庫医科大学病院	血液内科
福田 隆浩	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
横山 洋紀	東京慈恵会医科大学附属病院	腫瘍・血液内科
澤 正史	安城更生病院	血液・腫瘍内科
加藤 淳	慶應義塾大学病院	血液内科
田中 正嗣	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター	血液内科
山下 卓也	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
増子 正義	新潟大学医歯学総合病院	高密度無菌治療部・第一内科
瀬尾 幸子	Fred Hutchinson CRC	Infectious Disease Division
横山 寿行	独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター	血液内科
鍬塚 八千代	Medical College of Wisconsin (名古屋大学医学部附属病院)	Center for International Blood and Marrow Transplant Research (名大:血液内科)
宮本 敏浩	九州大学病院	血液腫瘍内科(第一内科)
高田 覚	済生会前橋病院	血液内科
臼杵 憲祐	NTT 東日本関東病院	血液内科
石山 謙	東京都立大塚病院(東京都立駒込病院)	血液内科(輸血科)
太田 秀一	札幌北楡病院	血液内科
杉田 純一	北海道大学病院	血液内科
近藤 忠一	京都大学医学部附属病院	血液腫瘍内科
町田 真一郎	東海大学医学部付属病院	血液腫瘍内科
青木 淳	がん・感染症センター都立駒込病院	血液内科
森 甚一	がん・感染症センター都立駒込病院	血液内科

② 2012年12月末時点で承認された研究、及び業績一覧

2-1	「AML患者に対するRISTの有用性に関する研究-骨髄移植と末梢血幹細胞移植の比較-」PI:金森 平和
学会発表:金森平和 他 54 <sup>th</sup> ASH Annual Meeting and Exposition(December 8-11, 2012), Atlanta, GA 論文業績:執筆中	
2-2	「フィラデルフィア染色体陰性骨髄増殖性腫瘍から発展した二次性急性骨髄性白血病に対する同種造血幹細胞移植の解析」PI:高木 伸介
学会発表・論文業績:未発表・執筆中	
2-3	「成人AMLに対してiv Busulfanを用いた移植前治療による自家造血幹細胞移植の治療成績」PI:山下 卓也
学会発表:山下卓也 他 第35回日本造血細胞移植学会総会(平成25年3月7日~9日), 石川県音楽堂他 論文業績:執筆中	
2-4	「成人AMLに対してiv Busulfanを用いた移植前治療による同種造血幹細胞移植の治療成績」PI:山下 卓也
学会発表:山下卓也 他 第74回日本血液学会学術集会(平成24年10月19日~21日), 国立京都国際会館 Yamashita T et al. 2012 ASH Annual Meeting(平成24年12月8日~11日), Atlanta 論文業績:執筆中	
2-5	「初回寛解導入不応・再発非寛解期の急性骨髄性白血病に対する同種移植の予後解析」PI:横山 洋紀
学会発表:横山洋紀 他 第74回日本血液学会学術集会(平成24年10月19日-21日) 国立京都国際会館 論文業績:執筆中	
2-6	「各染色体分類における急性骨髄性白血病に対する同種移植の予後の比較」PI:横山 洋紀
学会発表:横山洋紀 他 第34回日本造血細胞移植学会総会(平成24年2月24日-25日) 大阪国際会議場 論文業績:執筆中	
2-7	「急性骨髄性白血病に対する同種造血幹細胞移植後の再発リスク因子解析」PI:矢野 真吾
学会発表:Shingo Yano et al. 2011 ASH Annual Meeting(平成23年12月10-13日) San Diego 矢野真吾 他 第34回日本造血細胞移植学会(平成24年2月24-25日) 大阪国際会議場 論文業績:執筆中	
2-8	「AML移植後再発に対するDLIの有用性と予後予測因子の解析」PI:高見 昭良
学会発表:高見昭良 他 第74回日本血液学会学術集会(平成24年10月19日~21日)、国立京都国際会館 論文業績:執筆中	
2-10	「第一寛解期AMLに対する緩和的前処置移植における低用量TBIの必要性」PI:瀬尾 幸子
学会発表・論文業績:未発表・執筆中	
2-11	「第一寛解期AMLに対する自家造血幹細胞移植の有用性と予後予測因子の解析」PI:藤田 浩之
学会発表・論文業績:未発表・執筆中	
2-12	「AML-M6/M7に対する造血幹細胞移植」PI:石山 謙
学会発表:石山 謙他 第34回日本造血細胞移植学会総会(平成24年2月24日-25日) 大阪国際会議場 論文業績:執筆中	
2-13	「予後不良染色体異常(3番染色体、5番染色体、7番染色体、11番染色体の異常、複雑核型)を有する骨髄系腫瘍(AMLおよびMDS)症例の移植成績」PI:増子 正義
学会発表・論文業績:未発表・執筆中	
2-14	「AMLにおけるMPO陽性芽球比率が同種造血幹細胞移植成績に与える影響についての解析」PI:田口 潤
学会発表・論文業績:未発表・執筆中	

2-15	「多系統の形態異常を伴う AML (WHO 分類) における同種造血幹細胞移植についての解析」 PI: 田口 潤
学会発表・論文業績: 未発表・執筆中	
2-16	「50 歳代の急性骨髄性白血病に対する前処置の検討」 PI: 黒澤 彩子
学会発表・論文業績: 未発表・執筆中	
2-17	「60 歳以上の急性骨髄性白血病に対する同種移植の成績」 PI: 黒澤 彩子
学会発表・論文業績: 未発表・執筆中	
2-20	「biphenotypic acute leukemia に対する造血幹細胞移植の成績」 PI: 森 甚一
学会発表・論文業績: 未発表・執筆中	
2-22	「中枢神経浸潤を伴った急性骨髄性白血病に対する造血細胞移植」 PI: 青木 淳
学会発表・論文業績: 未発表・執筆中	
2-23	「成人 AML に対する iv Busulfan を用いた骨髄破壊的移植前治療による同種造血幹細胞移植の治療成績」 PI: 山下 卓也
学会発表: 山下卓也 他 第 35 回日本造血細胞移植学会総会 (平成 25 年 3 月 7 日～9 日), 石川県音楽堂他 論文業績: 執筆中	
2-24	「成人 AML に対する iv Busulfan を用いた骨髄非破壊的移植前治療による同種造血幹細胞移植の治療成績」 PI: 山下 卓也
学会発表: 山下卓也 他 第 35 回日本造血細胞移植学会総会 (平成 25 年 3 月 7 日～9 日), 石川県音楽堂他 論文業績: 執筆中	

### ③ 会議開催記録 (2012 年 1 月-12 月)

日時	場所	会議内容
2012/2/24	大阪国際会議場会議室	新規メンバーの紹介、研究進捗状況の確認、解析方法の検討 (STATA/EZR の使用、東北大学山口拓洋教授から助言・検証を受ける)、 MDS WG との共同研究の提案。
2012/7/8	名古屋第一赤十字病院 会議室	研究進捗状況の確認、学会発表予定課題の検討。

### ④ メーリングリストによる意見交換 (メーリングリスト開設から 2012 年 11 月末時点)

(369) 回

### ⑤ WG の今後の活動方針・抱負など

本 WG は、成人 AML への造血細胞移植の標準化、未解決課題の克服を目標に、積極果敢に研究を進めています。新メンバーが加わり、新たな研究も始まりました。生物統計専門家の協力体制、解析方法の確認・検証など、高精度の研究成果を発信する準備は整いました。現在、メンバーの努力により成果の一部は学会で発表され、論文化の段階にあります。造血細胞移植学会と会員のたゆまぬ努力に基づく一元化データを臨床に役立つエビデンスへ発展させるため、粉骨砕身の姿勢でのぞみます。